



2023年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年4月10日

上場会社名 株式会社AVANTIA

上場取引所 東名

コード番号 8904 URL <https://avantia-g.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沢田 康成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 樋口 昭二

TEL 052-859-0034

四半期報告書提出予定日 2023年4月10日

配当支払開始予定日

2023年5月19日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績(2022年9月1日～2023年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	24,108	7.8	575	244.3	597	167.7	354	251.9
2022年8月期第2四半期	22,359	26.4	167	42.8	223	38.8	100	56.2

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 360百万円 (521.4%) 2022年8月期第2四半期 57百万円 (77.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	24.81	
2022年8月期第2四半期	7.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第2四半期	63,135	26,998	42.8
2022年8月期	60,683	26,887	44.3

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 26,998百万円 2022年8月期 26,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期		19.00		19.00	38.00
2023年8月期		19.00			
2023年8月期(予想)				19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	5.5	1,900	18.3	1,900	21.5	1,300	30.5	90.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年8月期2Q	14,884,300 株	2022年8月期	14,884,300 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年8月期2Q	586,455 株	2022年8月期	620,455 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年8月期2Q	14,276,618 株	2022年8月期2Q	14,245,927 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当社は、機関投資家・アナリスト向け決算説明会の開催を予定しており、この決算説明会で配布する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 参考資料	10
(1) 生産、受注及び販売の実績	10
(2) 四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が徐々に緩和され、経済活動の正常化が進む一方で、世界的な金融引き締め等を背景とした海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇や供給面での制約等に十分注意する必要があるなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当住宅・不動産業界におきましては、戸建住宅に対する需要には底堅さを感じながらも、住宅価格の上昇に加え物価や長期金利の上昇などの影響等により、消費者の住宅取得マインドは弱さがみられます。

このような事業環境のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は241億8百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は5億75百万円（前年同期比244.3%増）、経常利益は5億97百万円（前年同期比167.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億54百万円（前年同期比251.9%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅事業においては、受注獲得に苦戦しながらも引渡件数は508件（前年同期比27件増）となり、売上高は189億41百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は85百万円（前年同期は1億83百万円の営業損失）となりました。

(マンション事業)

マンション事業においては、当第3四半期、第4四半期の竣工引渡が集中しているため、売上高は3億49百万円（前年同期比50.8%減）、営業損失は1億41百万円（前年同期は69百万円の営業損失）となりました。

(一般請負工事事業)

一般請負工事事業においては、おおむね計画通り進捗し、売上高は25億61百万円（前年同期比5.8%減）、営業利益は1億36百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業においては、コア事業周辺領域である不動産仲介、リフォーム、リノベーション等の事業育成を積極的に進めており、売上高は22億55百万円（前年同期比93.6%増）、営業利益は3億96百万円（前年同期比63.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ24億51百万円増加し631億35百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加72億99百万円、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産の増加4億83百万円、現金預金の減少47億57百万円、有形固定資産の減少5億63百万円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ23億40百万円増加し361億36百万円となりました。主な要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む）の増加35億8百万円、契約負債の増加9億72百万円、短期借入金の減少13億1百万円、未払法人税等の減少2億12百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億11百万円増加し269億98百万円となりました。主な要因は、配当金の支払2億71百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益3億54百万円の計上等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ47億56百万円減少し、89億85百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は65億93百万円の減少(前年同期は89億22百万円の資金の減少)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益5億76百万円であり、主な減少要因は、棚卸資産の増加額72億75百万円、売上債権の増加額5億19百万円、法人税等の支払額5億15百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は61百万円の減少(前年同期は22百万円の資金の減少)となりました。主な増加要因は、投資有価証券の償還による収入22百万円であり、主な減少要因は、連結子会社株式の追加取得による支出43百万円、有形固定資産の取得による支出41百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は20億1百万円の増加(前年同期は66億35百万円の資金の増加)となりました。主な増加要因は、借入金の純増加額22億72百万円であり、主な減少要因は、配当金の支払額2億70百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で、2022年10月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、今後の様々な要因によって変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,792,559	9,035,308
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	1,615,504	2,099,391
販売用不動産	9,458,472	16,040,385
開発事業等支出金	24,242,458	24,402,658
未成工事支出金	4,209,562	4,768,844
材料貯蔵品	15,913	13,547
その他	610,323	643,221
貸倒引当金	△882	△208
流動資産合計	53,943,911	57,003,148
固定資産		
有形固定資産	4,562,532	3,998,556
無形固定資産	747,945	696,751
投資その他の資産		
投資有価証券	429,096	417,787
その他	1,000,075	1,018,935
投資その他の資産合計	1,429,171	1,436,723
固定資産合計	6,739,650	6,132,031
資産合計	60,683,562	63,135,179
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,709,920	2,530,789
短期借入金	19,472,703	18,171,523
1年内返済予定の長期借入金	4,325,611	2,113,684
未払法人税等	431,409	218,659
契約負債	1,261,087	2,233,279
賞与引当金	124,580	109,876
完成工事補償引当金	18,694	11,762
その他	1,108,603	850,932
流動負債合計	29,452,609	26,240,507
固定負債		
長期借入金	3,639,845	9,360,512
退職給付に係る負債	281,712	-
その他	422,360	535,625
固定負債合計	4,343,918	9,896,138
負債合計	33,796,528	36,136,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,978,249	2,973,813
利益剰余金	20,732,264	20,810,571
自己株式	△575,443	△543,910
株主資本合計	26,867,743	26,973,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,289	25,384
その他の包括利益累計額合計	19,289	25,384
純資産合計	26,887,033	26,998,533
負債純資産合計	60,683,562	63,135,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
売上高	22,359,102	24,108,104
売上原価	19,063,089	20,366,781
売上総利益	3,296,012	3,741,322
販売費及び一般管理費	3,128,880	3,165,817
営業利益	167,132	575,505
営業外収益		
受取利息	392	221
受取配当金	3,085	3,918
受取事務手数料	28,824	42,639
不動産取得税還付金	49,744	47,908
その他	47,976	48,992
営業外収益合計	130,022	143,681
営業外費用		
支払利息	51,810	89,139
シンジケートローン手数料	-	27,850
その他	22,172	4,858
営業外費用合計	73,983	121,847
経常利益	223,171	597,339
特別利益		
固定資産売却益	14	1,232
資産除去債務戻入益	-	1,863
特別利益合計	14	3,096
特別損失		
固定資産売却損	29,966	-
固定資産除却損	9,862	23,851
特別損失合計	39,828	23,851
税金等調整前四半期純利益	183,357	576,584
法人税等	82,683	222,319
四半期純利益	100,673	354,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,673	354,265

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益	100,673	354,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,682	6,094
その他の包括利益合計	△42,682	6,094
四半期包括利益	57,990	360,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,990	360,359
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	183,357	576,584
減価償却費	161,759	133,558
のれん償却額	34,973	43,140
資産除去債務戻入益	—	△1,863
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,323	△24
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,110	△14,854
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△10,587	△5,398
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,301	△110,184
受取利息及び受取配当金	△3,477	△4,140
支払利息	51,810	89,139
固定資産売却損益 (△は益)	29,951	△1,232
固定資産除却損	9,862	23,851
売上債権の増減額 (△は増加)	△621,325	△519,264
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,088,074	△7,275,028
仕入債務の増減額 (△は減少)	71,824	△128,044
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,297,957	953,271
固定資産から棚卸資産への振替	—	474,054
その他	△10,381	△217,597
小計	△8,506,396	△5,984,033
利息及び配当金の受取額	3,130	3,931
利息の支払額	△52,108	△97,762
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△366,939	△515,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,922,314	△6,593,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△65,282	△48,423
定期預金の払戻による収入	69,344	50,162
有形固定資産の取得による支出	△26,970	△41,107
有形固定資産の売却による収入	1,878	1,232
無形固定資産の取得による支出	△5,726	△8,733
投資有価証券の取得による支出	△1,538	△1,595
投資有価証券の償還による収入	33,000	22,000
連結子会社株式の追加取得による支出	—	△43,817
その他	△27,186	9,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,482	△61,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	21,990,705	13,181,020
短期借入金の返済による支出	△16,172,025	△14,427,200
長期借入れによる収入	1,755,000	6,545,000
長期借入金の返済による支出	△667,972	△3,026,260
配当金の支払額	△270,426	△270,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,635,280	2,001,592
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,309,516	△4,652,815
現金及び現金同等物の期首残高	12,832,707	13,741,896
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△103,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,523,190	8,985,764

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年9月1日至2022年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,764,876	710,192	2,719,075	21,194,144	1,164,957	22,359,102	—	22,359,102
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	951,891	951,891	8,836	960,727	△960,727	—
計	17,764,876	710,192	3,670,966	22,146,036	1,173,793	23,319,829	△960,727	22,359,102
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△183,892	△69,676	134,996	△118,572	242,573	124,001	43,131	167,132

- (注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、不動産仲介等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額43,131千円には、セグメント間取引消去△6,837千円、棚卸資産等の調整額49,968千円が含まれております。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年9月1日至2023年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,941,515	349,402	2,561,557	21,852,475	2,255,628	24,108,104	—	24,108,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	961,404	961,404	33,554	994,958	△994,958	—
計	18,941,515	349,402	3,522,962	22,813,880	2,289,182	25,103,063	△994,958	24,108,104
セグメント利益又は セグメント損失(△)	85,008	△141,262	136,092	79,838	396,311	476,150	99,354	575,505

- (注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、不動産仲介等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額99,354千円には、セグメント間取引消去23,555千円、棚卸資産等の調整額75,799千円が含まれております。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 参考資料

(1) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間における生産、受注及び販売の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

①生産実績

	当第2四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	21,906,126	107.6
マンション事業	1,722,116	118.3
一般請負工事業	3,392,178	91.1
その他の事業	623,689	103.0
合計	27,644,110	105.7

②受注実績

受注高

	当第2四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	20,466,957	108.8
マンション事業	1,583,182	65.7
一般請負工事業	2,503,551	90.2
その他の事業	2,280,653	148.8
合計	26,834,345	105.1

受注残高

	当第2四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	12,061,095	64.0
マンション事業	1,268,281	65.6
一般請負工事業	2,620,819	108.5
その他の事業	552,676	88.4
合計	16,502,872	69.3

③販売実績

	当第2四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	18,941,515	106.6
マンション事業	349,402	49.2
一般請負工事業	2,561,557	94.2
その他の事業	2,255,628	193.6
合計	24,108,104	107.8

(2) 四半期損益計算書(個別)
(要約) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
売上高	12,870	13,746
売上原価	11,045	11,951
売上総利益	1,825	1,795
販売費及び一般管理費	1,926	1,878
営業利益	△101	△83
営業外収益	204	249
営業外費用	61	83
経常利益	42	82
特別利益	244	1
特別損失	0	16
税引前四半期純利益	285	68
法人税等	27	38
四半期純利益	257	29

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。